#### ILASセミナー 2022年7月

RNAシーケンシング(RNA-seq)解析

# 1. RNA-seqについて

2. リードから発現解析まで

## 3. 発現解析結果を見てみる

3a. 遺伝子配列データ

3b. 発現解析データ

3c. BLAST検索データ

3d. GO termデータ

# 1. RNA-segについて

2. リードから発現解析まで

#### 3. 発現解析結果を見てみる

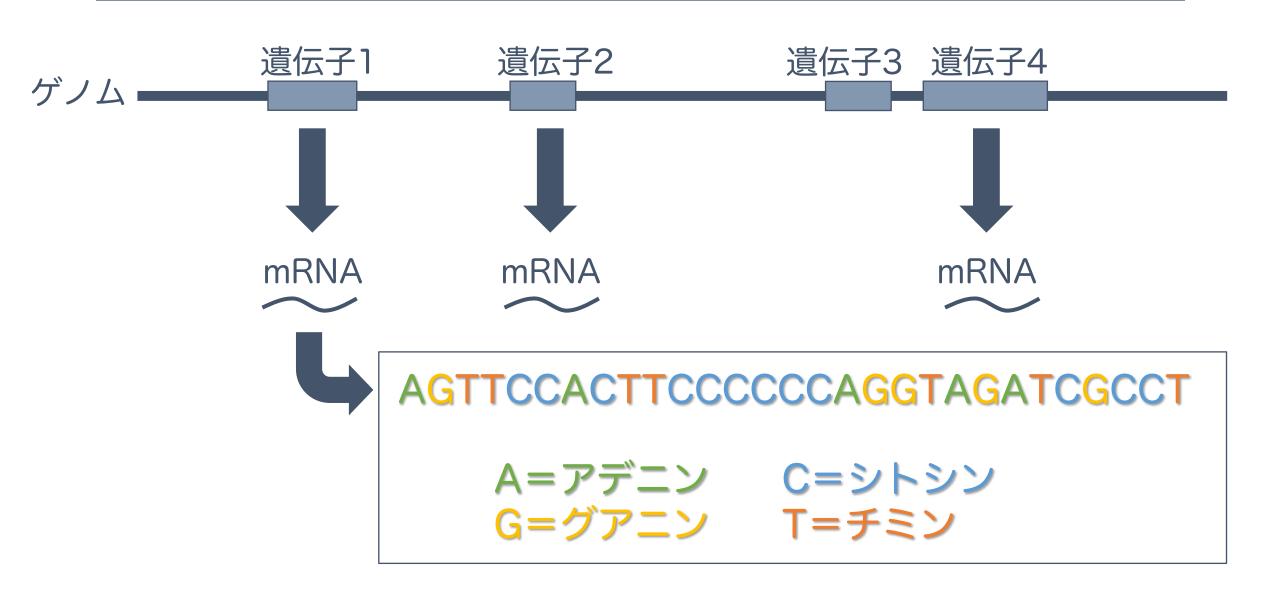
3a. 遺伝子配列データ

3b. 発現解析データ

3c. BLAST検索データ

3d. GO termデータ

# RNA-seqは発現遺伝子の配列を得る方法

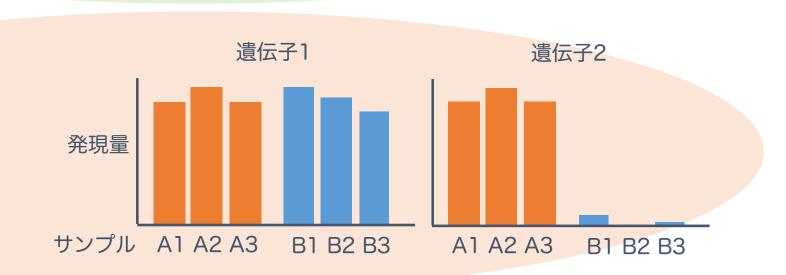


# RNA-seqの解析で出来ること

塩基配列の違いを 見つける

サンプルA AGTTCCACTTCCC サンプルB AGTTCCACTTGCC

発現量の違いを調べる



# RNA-seqサンプル

#### ヤブガラシ

ねじれ部位 - ねじれなし部位

#### カイヅカイブキ

ネズ葉 - ヒノキ葉

水草

水上葉 - 水中葉

コムギ近縁野生種

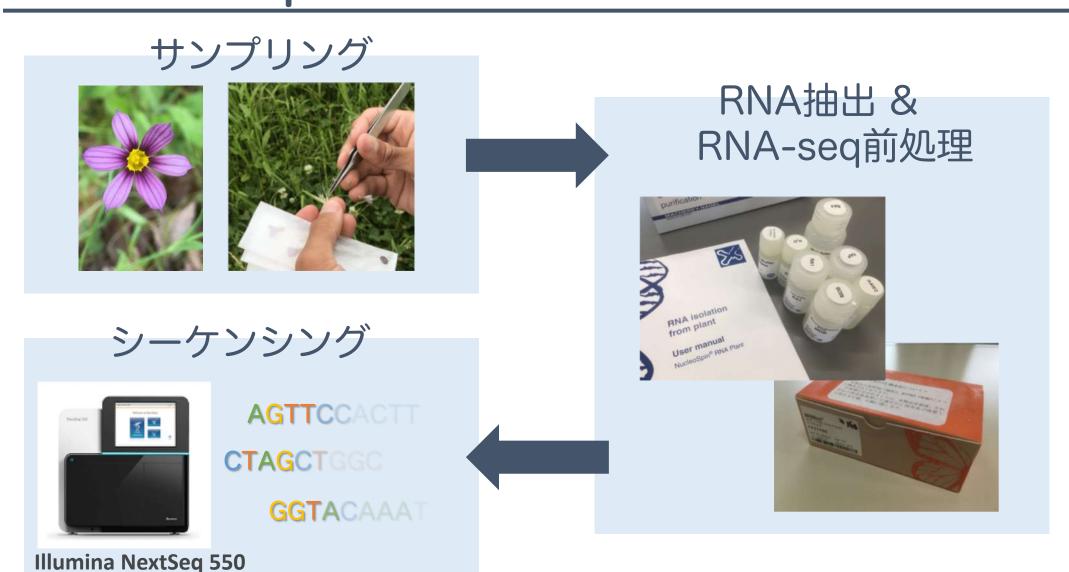
芒あり穂 - 芒なし穂

どんな遺伝子に違いがあるのか?

形質の違いを決めている遺伝子は何か?

# RNA-seqまで手順

https://www.illumina.com/



# リードデータ (FastQファイル)

@リードのID リードの塩基配列 [A,T,G,C,N(未定義塩基)の文字列] + 各塩基のクオリティ情報

```
@E00461:120:GW170612271:3:1101:18609:1520 1:N:0:NCTTCCAT
NGCTCGCGGGGCAGAAGACAAAAGCAAGGAGAAGATGTTGTACA
#AAAFJJJJ<JJFJ<FAJJJJJJFAJJJJJFFAFFJFFJJJJJJJFJJFJ<AFFJJJJJJFJ7J<<<JJ<JF7JJJJJF
@E00461:120:GW170612271:3:1101:6603:1538 1:N:0:NCTTCCAT
NGATCATCTTCGGTGCAAGAGCGCTCGAGCAGTAAGCTATTACGCAA
#AAFAJJ<JJJJJJJJJJFJJFJJFJ</br>
@E00461:120:GW170612271:3:1101:8958:1538 1:N:0:NCTTCCAT
NTCTCGCTAATAATAAGCTGCAAGGAGAATTACATGGAAAACTTATTGAAGGACAAAGGCATAATACCAAAAACAA
```

MEAA/41 • 1 70 • CIVI 7041 7071 • 2 • 1 101 • 1004 7 • 1520 1 • NI • O • NICTTOCAT

# RNA-seqリード量

サンプル名	植物	形質	サンプリング地点	# Reads
A17	ヤブガラシ	曲がった茎	物集女	3,372,645
A18	ヤブガラシ	曲がった茎	物集女	7,848,589
A19	ヤブガラシ	曲がった茎	物集女	5,793,892
A20	ヤブガラシ	曲がっていない茎	物集女	8,449,159
A21	ヤブガラシ	曲がっていない茎	物集女	7,131,044
A22	ヤブガラシ	曲がっていない茎	物集女	15,569,039
B01	カイヅカイブキ	ヒノキ葉	本部構内	4,468,317
B02	カイヅカイブキ	ヒノキ葉	本部構内	4,508,321
B05	カイヅカイブキ	ネズ葉	本部構内	7,643,174
B06	カイヅカイブキ	ネズ葉	本部構内	6,747,773
B10	カイヅカイブキ	ヒノキ葉	北部構内	9,481,746
B14	カイヅカイブキ	ネズ葉	北部構内	4,614,752
C01	Ae. caudata	芒あり親系統	_	17,256,208
C02	Ae. caudata	芒あり親系統	-	22,269,475
C03	Ae. caudata	芒あり親系統	-	28,804,149
C04	Ae. caudata	芒なし親系統	-	18,462,632
C05	Ae. caudata	芒なし親系統	-	2,770,968
C06	Ae. caudata	芒なし親系統	-	26,130,602
C07	Ae. caudata	芒なしF2個体バルク	-	25,808,638
C08	Ae. caudata	芒なしF2個体バルク	-	10,782,017
C09	Ae. caudata	芒なしF2個体バルク	-	26,204,667
C10	Ae. caudata	芒ありF2個体バルク	-	24,381,158
C11	Ae. caudata	芒ありF2個体バルク	-	19,460,297
C12	Ae. caudata	芒ありF2個体バルク	-	34,376,536
5A1	水草No.5	水上葉	-	6,805,482
5A2	水草No.5	水上葉	-	7,809,672
5A3	水草No.5	水上葉	-	6,971,707
5W1	水草No.5	水中葉	-	3,660,951
5W2	水草No.5	水中葉	-	7,105,096
5W3	水草No.5	水中葉	-	9,984,782
6A1	水草No.6	水上葉	-	21,159,017
6A2	水草No.6	水上葉	-	19,701,326
6A3	水草No.6	水上葉	-	25,221,295
6W1	水草No.6	水中葉	-	5,404,468
6W2	水草No.6	水中葉	-	3,134,729
6W3	水草No.6	水中葉	+	7,175,190

#### 配布プリント参照

# 1. RNA-segについて

## 2. リードから発現解析まで

## 3. 発現解析結果を見てみる

3a. 遺伝子配列データ

3b. 発現解析データ

3c. BLAST検索データ

3d. GO termデータ

参照配列を準備 アライメント リードをカウント 発現量を比較

参照配列を準備 アライメント リードをカウント 発現量を比較

#### リードをつなぎ合わせる

CTACCTAGCTCA
CTACCTAGCTCA
AGCTAGCTACCT
CTCCCAGCTAGC
CCGCCTCCCAGC
CCTCCCGCCTCC
TCCTCCCCGC



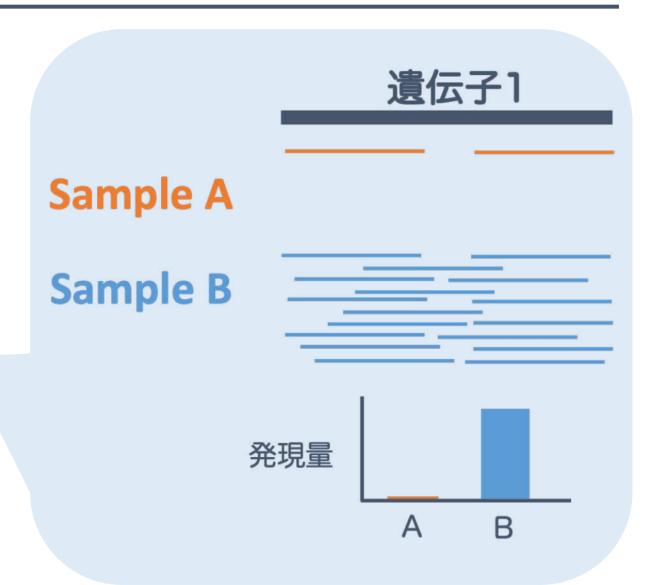
TCCTCCTCCCGCCTCCCAGCTAGCTACCTAGCTCA

遺伝子配列を再構築

参照配列を準備 アライメント リードをカウント 発現量を比較

参照配列

参照配列を準備 アライメント リードをカウント 発現量を比較



# 1. RNA-seqについて

2. リードから発現解析まで

## 3. 発現解析結果を見てみる

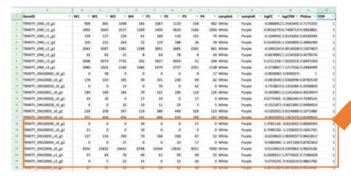
3a. 発現解析結果

3b. 遺伝子配列

3c. BLAST検索結果

## 遺伝子の関連情報を調べる

#### 発現解析結果



#### 発現量に差がある

遺伝子の塩基配列情報

AGGAGGAACAAAACTGAAACTTCGCACAGATGCAGAGATGATATTTATGCTCGAGTCC



#### より詳細な情報を集める



タンパク質データベース タンパク質の機能情報を集める



論文検索 関連情報を集める

